

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日		校 長 名		所 在 地	
専門学校日産愛媛 自動車大学校		昭和52年8月1日		分部 庸子		〒790-0065 愛媛県松山市宮西2丁目8番27 (電話) 089-925-0103	
設 置 者 名		設立認可年月日		代 表 者 名		所 在 地	
学校法人愛自学園		平成30年4月2日		岡 豊		〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目2番15号 (電話) 089-927-4053	
目 的	自動車整備に関する専門的技術及び理論を教育し、整備技術の進歩発展を通じて、社会に貢献できる人間性豊かな整備士を育成することを目的とする。						
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与	
工業	専門課程	一級自動車工学科	4年(昼)	3,670 単位時間 (又は単位)	—	平成20年2月29日 文部科学省告示 第17号	
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技	
		1,638 単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	2,782 単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		89人		4人	人	4人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 規定出席率の充足、筆記試験、実習試験、授業態度、提出物 成績表記：優(80点以上)良(70点以上)可(70点未満)		
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月28日～8月26日 ■冬 季：12月22日～1月6日 ■学 年 末：3月31日			卒業・進級条件	学科、実習ともにテーマ終了後に試験し、70点以上で履修とする。 必修、自由選択にかかわらず全ての教科において未履修がなければ進級・卒業を認める。		
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 本人との面談、保護者への連絡、場合によっては家庭訪問等で面談を行い、改善指導を行う。また、学生の動向に関する情報は共有し、注視している。			課外活動	■課外活動の種類 スーパー耐久レース ■サークル活動 (有・無)		
就職等の状況	■主な就職先、業界等 日産販売会社を中心とした自動車業界 ■就職率 ^{*1} 100% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{*2} 100% (平成30年度卒業者に関する 平成30年3月時点の情報)			主な資格・検定	・2級ガソリン自動車整備士 ・2級ジーゼル自動車整備士 ・1級小型自動車整備士 ・損害保険募集人 ・損害保険代理店商品資格		

中途退学の現状	<p>■中途退学者 4名 ■中退率 4.4%</p> <p>平成30年4月1日在学者 89名（平成30年4月入学者を含む） 平成31年3月31日在学者 85名（平成31年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 学業不振、経済的理由、進路変更</p> <p>■中退防止のための取組 定期的な個人面談</p>
ホームページ	URL: http://www.nissan-gakuen.ac.jp

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

卒業生の就職先である自動車整備業界の要請に応じ、実践的かつ専門的な職業教育を組織的に実践するために、また日々進化する自動車技術に対応するために、企業等と定期的な会合を持ち、要請内容を把握し、具体的な授業科目や授業内容の編成に落とし込むことを基本方針とする。また企業等に協力をいただき、卒業生に対する定期的なアンケートを実施し、教育の成果を把握し、授業編成に反映する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成30年6月24日現在

名 前	所 属
中原 真也	愛媛大学 教授 工学博士
北村 正人	日産自動車(株) アフターセールスリテンション部 主担
樋口 俊幸	日産プリンス愛媛販売(株) サービス部課長
田村 宏	愛媛日産自動車(株) 工場長
鳥井 英雄	日産・自動車大学校 教育企画部部長
分部 庸子	日産愛媛自動車大学校 校長
高橋 潔	日産愛媛自動車大学校 教育部長

(開催日時)

第1回 平成30年3月5日 10:20~10:40

第2回 平成30年5月17日 13:00~15:00

第3回 平成30年7月19日 17:00~18:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

しっかりした基礎的技術を修得することをベースに、就職後に必要とされるお客様対応技術、電気自動車を中心とした新技術など、実践的かつ専門的な実習を、企業等の要請に基づいて実施する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ECCS	<ul style="list-style-type: none">・制御系統別点検（燃料噴射制御、点火制御、アイドル回転数制御、フューエルポンプ制御）をサーキットテストで測定できる。・理論的な故障診断が行える	日産自動車株式会社
AT	<ul style="list-style-type: none">・CONSULT、サーキットテスター等を使用し、ATの電子部品の点検、不具合箇所の特定ができる。・CONSULT、サーキットテスター等を使用し、CVTの電子部品の点検、不具合箇所の特定ができる。	日産自動車株式会社
騒音・振動	車体、トリム等から発生している騒音・振動に対してテスターを活用して発生部位を絞り込み、発生部位を特定できる。	日産自動車株式会社

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

実践的かつ専門的な職業教育を実施するにあたり、企業等と連携し、必要となる専門分野に関する知識、技術、技能などを教員が十分に理解・習得し、授業内容・方法の改善工夫等をして授業が実施できるよう、「教育研修」を行う。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成30年6月24日現在

名 前	所 属
斎藤 眞一	愛媛県軽自動車協会 専務理事
安野 一巳	愛媛日産自動車(株) サービス支援課課長
新田 睦	松山聖陵高等学校 進路課長
塩濱 登	前町内会会長
藤坂 定生	整備科10期卒業生 大協車両(株) 社長
分部 庸子	日産愛媛自動車大学校 学校長
高橋 潔	日産愛媛自動車大学校 教育部長
見谷 哲	日産愛媛自動車大学校 学生支援室室長 学生募集担当
西浦 進一	日産愛媛自動車大学校 科長 一級自動車工学科担当
小山 純	日産愛媛自動車大学校 科長 自動車整備科 担当

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.nissan-gakuen.ac.jp>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.nissan-gakuen.ac.jp>